

No.14-75

2014年12月2日
エーザイ株式会社

第37回サンアントニオ乳がんシンポジウムで「ハラヴェン®」(エリブリン)に関する最新データを発表

エーザイ株式会社(本社:東京都、代表執行役 CEO:内藤晴夫)は、2014年12月9日から13日まで米国サンアントニオで開催される「第37回サンアントニオ乳がんシンポジウム(San Antonio Breast Cancer Symposium: SABCS)」において、当社が創製した「ハラヴェン®」(一般名: エリブリンメシル酸塩)の最新データを発表することをお知らせします。

当社は「ハラヴェン」の臨床での有用性を立証し、その価値の最大化をはかるために、継続的に複数の臨床試験を実施しています。今回の SABCS における発表は、当社の乳がん治療に対する取り組みとその研究成果を示すものです。

当社は、がん関連領域を重要なフランチャイズ領域と位置づけており、最先端のがん研究から革新的な創薬を行い、がん患者様とご家族、さらには医療従事者の多様なニーズの充足とベネフィット向上に、より一層貢献してまいります。

■本年の SABCS で採択された当社開発品・製品に関連する主な発表

製品・化合物	発表演題・予定日時(現地時間)
ハラヴェン (エリブリンメシル酸塩) 抄録番号: P3-13-04	転移性乳がん患者を対象としたエリブリンとカペシタビンの併用効果と安全性の検討: 非盲検、用量設定第Ⅱ相試験 ポスター発表: 12月11日(木) 17:00-19:00
ハラヴェン (エリブリンメシル酸塩) 抄録番号: P3-13-06	浸潤性小葉癌患者に対するエリブリンの臨床効果の統合解析 ポスター発表: 12月11日(木) 17:00-19:00
ハラヴェン (エリブリンメシル酸塩) 抄録番号: P5-17-02	局所再発・転移性 HER2 陰性乳がん患者を対象としたエリブリン1次療法の QOL ポスター発表: 12月12日(金) 17:00-19:00
ハラヴェン (エリブリンメシル酸塩) 抄録番号: P5-17-03	局所再発・転移性 HER2 陽性乳がん患者を対象としたエリブリンとトラスツズマブ併用1次療法の QOL: 多施設共同、単一群第Ⅱ相試験結果 ポスター発表: 12月12日(金) 17:00-19:00
ハラヴェン (エリブリンメシル酸塩) 抄録番号: P3-09-09	閉経後エストロゲン受容体陽性早期ステージ乳がん患者を対象としたアジュバント療法におけるエリブリンとカペシタビンの併用: 用量の異なる2つのレジメンを用いた多施設共同、非盲検第Ⅱ相試験 ポスター発表: 12月11日(木) 17:00-19:00

以上